

生物組織構造解析センター利用申請書

平成 年 月 日

生物組織構造解析センター運営委員会委員長 殿

下記の通り機器の使用を申し込みます。

部門(専攻, 学科) _____ 分野 _____
研究室名 _____ 内線 _____
氏 名 _____ E-mail _____
身 分 教員 技術職員 大学院生 学部学生 その他 ()
(利用者が教員以外の場合)
担当教員 _____ 印 _____

記

1, 使用機器(使用機器をチェックして下さい)

電子顕微鏡

- 300kv 透過型電子顕微鏡 (JEM-3200FS) 200kv 透過型電子顕微鏡 (JEM-2100)
 低真空走査型電子顕微鏡 (JSM-5310LV) 高分解能走査型電子顕微鏡 (JSM-6301F)
 クライオ高分解能走査型電子顕微鏡 (JSM-6701F)

顕微鏡

- 超解像顕微鏡 (TCS SP8 STED 3X) 共焦点レーザー顕微鏡 (TCS SP5)
 光学顕微鏡カメラシステム (AXIOPHOT)

分析装置等

- 顕微分光光度計システム (MPM800) 表面プラズモン共鳴測定装置 (T100)
 リアルタイムPCR装置 (LightCycler480)

試料作製装置

- ウルトラマイクロトーム 回転式マイクロトーム (RM2255)
 凍結マイクロトーム (CM3050S) 凍結切断レプリカ装置 (JFD-9010)
 高圧凍結装置 (EM PACT2) 凍結置換装置 (EM AFS2)
 イオンスパッター (E101) マグネトロンスパッター (E-1030)
 カーボンコーター (VC-100) 臨界点乾燥器 (EM CPD300)
 凍結乾燥器 (ID-2) 真空蒸着装置 (JEE-4X)

2, 利用期間 _____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月 末日

3, 利用目的(具体的に) _____
.....

4, 備考

委員長承認印

生物組織構造解析センター利用申請書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

生物組織構造解析センター運営委員会委員長 殿

下記の通り機器の使用を申し込みます。

他学部等の方は、部門欄に学部等名も記入。

部門(専攻, 学科) 基礎研究

分野 生物資源科学

研究室名 〇〇〇〇学

内線 2404

氏名 北大 太郎

E-mail xxxxx@xxx.agr.hokudai.ac.jp

身分 教員 技術職員 大学院生

学部学生 その他 ()

(利用者が教員以外の場合)

担当教員 電顕 次郎



この記入欄は、必ず押印をお願いします。

記

1, 使用機器(使用機器をチェックして下さい)

わからない時はご相談下さい。

電子顕微鏡

- 300kv 透過型電子顕微鏡 (JEM-3200FS)
- 低真空走査型電子顕微鏡 (JSM-5310LV)
- クライオ高分解能走査型電子顕微鏡 (JSM-6701F)

- 200kv 透過型電子顕微鏡 (JEM-2100)
- 高分解能走査型電子顕微鏡 (JSM-6301F)

顕微鏡

- 超解像顕微鏡 (TCS SP8 STED 3X)
- 光学顕微鏡カメラシステム (AXIOPHOT)

- 共焦点レーザー顕微鏡 (TCS SP5)

分析装置等

- 顕微分光光度計システム (MPM800)
- リアルタイムPCR装置 (LightCycler480)

- 表面プラズモン共鳴測定装置 (T100)

試料作製装置

- ウルトラマイクロトーム
- 凍結マイクロトーム (CM3050S)
- 高圧凍結装置 (EM PACT2)
- イオンスパッター (E101)
- カーボンコーター (VC-100)
- 凍結乾燥器 (ID-2)

- 回転式マイクロトーム (RM2255)
- 凍結切断レプリカ装置 (JFD-9010)
- 凍結置換装置 (EM AFS2)
- マグネトロンスパッター (E-1030)
- 臨界点乾燥器 (EM CPD300)
- 真空蒸着装置 (JEE-4X)

最大年度末までです。

2, 利用期間 〇〇 年 〇〇 月 ~ 〇〇 年 〇〇 月末日

3, 利用目的(具体的に) シロイヌナズナの葉の微細構造の観察のため。

4, 備考

具体的な試料名, 観察手法等を記入して下さい。
「修士論文作成のため」等, 抽象的な記載はしない。

委員長承認印

重要

委員長承認後、当該利用者の年度内の利用実績がない場合でも、登録料はお収めいただきます。担当教員欄に押印の場合は、押印後、申請用紙を電子ファイルにし、メール添付でお送りいただいても構いません。その場合、担当教員の連絡先(内線、メールアドレス)を空きスペースに明記してください。